

**2026 年 7 月にユネスコ世界文化遺産登録された「飛鳥・藤原の宮都」で、
草月創流 100 周年記念・関西ブロック展「繋ぐ」が
9 月 26 日（土）・27 日（日）の 2 日間限定で開催**

— 明日香村の真竹 310 本を使用した家元・勅使河原茜の巨大インスタレーションをはじめ、
関西の 6 支部による大作が史跡を彩る新たな回遊型アート展を展開 —
家元作品は 10 月 9 日（金）まで特別展示

いけばな草月流（一般財団法人草月会 理事長・第四家元：勅使河原茜）関西ブロックは、国営飛鳥歴史公園および一般財団法人公園財団との共同主催のもと、奈良県明日香村にて、草月創流 100 周年記念「関西ブロック展『繋ぐ』」を開催します。

本展は、石舞台下芝生広場での家元・勅使河原茜による真竹 310 本を用いた巨大インスタレーションをはじめ、関西の支部が飛鳥宮跡や橘寺など主要史跡 8 カ所に作品を展開。使用した竹は展示後にチップ化して土へ還すなど、地域資源の循環を取り入れたアプローチで未来へ向けて新たな命の巡りを提示します。「型にとらわれず自由な表現」を切り拓いてきた草月のいけばな・アートで、飛鳥の歴史空間と植物の力強さを響き合わせ、未来へと思いを繋ぎます。



草月創流100周年記念
関西ブロック展
100th
ANNIVERSARY
" 繋ぐ "

花と歴史を繋ぎ、人と人を繋ぎ
未来へ思いを繋ぐ。

草月流は、2027年に創流100周年を迎えます。
悠久の時を刻む飛鳥の地で
いけばなの新たな未来を描きます。

2026年
9/26 土・27 日 9時～17時
会 場
家 元 作 品：石舞台下芝生広場
(10月9日まで展示)
各支部作品：明日香村内各地
—受付は石舞台下芝生広場前に設置—
■ 駐車場は土・日・祝は完全予約になります。
予約、詳細は飛鳥観光協会のホームページ
"あすか時間"をご覧ください。

いけばなでつなぐ
過去・現在・未来

ユネスコ世界文化遺産登録
飛鳥・藤原の宮都

■ 開催の背景とテーマ「繋ぐ」に込めた思い



明日香村の風景。
写真提供：明日香路を写そう写真コンクール



家元・勅使河原茜による竹を使った作品。
「鼓動」(2019年 / ロングウッドガーデン)

舞台となるのは、今年7月に世界文化遺産に登録されたばかりの「飛鳥・藤原の宮都」。万葉の昔より悠久の時を刻み、日本という国の礎が築かれた地・飛鳥です。この歴史的文脈が色濃く残る空間で、草月流は「花と歴史を繋ぎ、人と人を繋ぎ、未来へ思いを繋ぐ」をコンセプトに掲げ、2日間限定の空間アートを明日香村に展開します。
※石舞台下芝生広場の家元作品は10月9日(金)まで特別展示

本展は、草月流が持つ「創造性豊かな表現」と、地域の歴史風土を守り育む「国営飛鳥歴史公園」および「一般財団法人公園財団」の思いが重なり合い結実しました。草月流だけでなく、会場の管理・保全を担う方々と一体となることで、地域と芸術が真に響き合う展覧会を目指します。

草月流は創流以来、その時代に寄り添いながら、常に新しい感性を取り入れて豊かな表現を重ねてきました。これまで培ってきたこの歩みを次の世代、そしてさらに先の100年へと繋ぐべく、日本の原点である飛鳥の地に立ち、未来へ向けて思いを馳せます。村一帯をひとつのギャラリーに見立て、竹や豊かな枝・雑木などの植物が放つ力強い造形や植物ではない異質素材との意外な組み合わせを通じ、人の手が生み出すいけばなの持つ無限の可能性を、この地で提示します。

勅使河原茜家元メッセージ：草月創流100周年記念 関西ブロック展 “繋ぐ” によせて



いけばな草月流は、来年2027年に創流100周年を迎えます。初代家元・勅使河原蒼風が自由な創造を求めて一人歩みだした日からまもなく100年。草月の清新でダイナミックなエネルギーは、多くの方々に支えられながら、豊かな流れとなって今も世界中を駆け巡っています。

100周年を寿ぎ、草月の関西6支部が一つになって開催される本展も、創流以来脈々と続いてきた創造のうねりに連なるものです。折しも、会場となる奈良・明日香村一帯が「飛鳥・藤原の宮都」としてユネスコ世界遺産に登録され、重なる喜びに心を躍らせています。

日本という国の礎が築かれ、「日本の心のふるさと」とも言われる明日香を舞台に、個性豊かな6つの支部がどのような作品を生み出してくれるのか、楽しみでなりません。私も支部の皆さんと思いを一つにして、明日香の美しい自然と共生する竹の大作を創り上げたいと思います。

初秋のひとつき、一人でも多くの方にこの地に足を運んでいただき、過去、現在から未来へと繋がる悠久の時の流れに思いを馳せてくださることを心から願っています。

草月流家元 勅使河原 茜

■ 本展の見どころ

1.【自然に還るアート】明日香村の竹をアートに、そして再び大地へ

本展では、家元・勅使河原茜による真竹 310 本を用いた圧巻の竹作品をはじめ、出展するすべての支部が明日香村の竹林から切り出した真竹を使用します。人手が減り手入れの行き届かない竹林の竹に新たな息吹を吹き込み、展示終了後はその竹をチップ化してキトラ古墳近くの畑へ。「大地の芽吹きから生まれ、アートとなり、再び大地へ還る」という自然のめぐりを、地域と芸術が一体となった豊かな循環の物語として紡ぎます。

2.【世界遺産 × 回遊型展覧会】明日香村の歴史景観を歩き、アートと出会う

世界遺産の構成資産をはじめとする歴史的空間に作品を展開。橘寺・往生院では個人作が展示され、ダイナミックな竹作品だけでなく、生花を用いた草月ならではの瑞々しい作品もご覧いただけます。来場者は当日配布される地図入りパンフレットを片手に明日香村を歩きながら、古代の息吹と現代の表現が融合するその瞬間・その場所でしか体感できない空間芸術をお楽しみいただけます。

3.【創流 100 周年記念】家元・勅使河原茜と関西 6 府県・三重が集結する圧巻のスケール

周年の節目に合わせて、10 年に一度開催される関西エリア（大阪・京都・兵庫・奈良・滋賀・和歌山）の合同展。100 周年を記念する本年は、家元・勅使河原茜および三重県支部の有志も特別参加し、世界遺産の構成資産をはじめとする明日香村の主要史跡を舞台に、ダイナミックな作品でこの地を彩ります。



上：草月創流 90 周年記念 関西ブロック展・屋内作品 (2018 年)

左：家元・勅使河原茜による野外・竹作品。(2015 年)

◆ 世界遺産の構成資産・史跡を巡る「作品展開ロケーション」

明日香村内に点在する歴史的史跡や景観スポットに作品を展開。当日は、飛鳥駅や各展示場所にて配布される「地図入りパンフレット」を手に村をめぐるながら作品と出会う、回遊型の展覧会です。



明日香村 観光マップより

• Map 20_ 石舞台下芝生広場【家元作品】
制作：勅使河原茜
(10月9日(金)まで展示)

• Map 19_ 飛鳥宮跡【大合作】
制作：全支部

• Map 16_ 橘寺
制作：大阪支部

• Map 16_ 橘寺
制作：兵庫支部

• Map 16_ 橘寺 往生院
制作：個人作

• Map 25_ 飛鳥寺
制作：滋賀支部

• Map 17_ 川原寺跡
制作：奈良支部

• Map 18_ 飛鳥宮跡苑池
制作：京都支部

• Map 22_ 酒船石入口
制作：和歌山支部

• Map 35_ 飛鳥水落遺跡
制作：三重支部有志

■ 開催概要

展覧会名：草月創流 100 周年記念 関西ブロック展『繋ぐ』

会期：2026 年 9 月 26 日（土）・27 日（日）【2 日間限定】

※石舞台下芝生広場の家元作品のみ、10 月 9 日（金）まで展示

会場：奈良県明日香村（奈良県高市郡明日香村）

石舞台下芝生広場、飛鳥宮跡、橘寺、飛鳥寺、川原寺跡、飛鳥京跡苑池、酒船石周辺、飛鳥水落遺跡

作品鑑賞料：無料（橘寺・飛鳥寺の見学には拝観料が別途必要です）

主催：一般財団法人草月会 関西ブロック、国営飛鳥歴史公園、一般財団法人公園財団

■ アクセス案内（主要拠点：石舞台地区・石舞台古墳への行き方）

電車・バスでお越しの方

近鉄吉野線「飛鳥駅」より かめバス（明日香周遊バス）乗車約 15 分、「石舞台」バス停下車すぐ（運賃 440 円）
フリー乗車券（大人 750 円 / 日、小児 380 円 / 日）

2026 年 9 月より 30 分に 1 本と本数が増発しています。時間をお確かめの上ご利用ください。

レンタサイクルでお越しの方

近鉄「飛鳥駅」前 レンタサイクルショップより 自転車約 15～20 分（約 1,000～3,000 円 / 日）

明日香村内に点在する会場（史跡）を巡る回遊型展示のため、レンタサイクル（電動アシスト自転車等）のご利用が便利です。※詳細はレンタサイクルショップへお問い合わせください。

徒歩でお越しの方

近鉄「飛鳥駅」より 徒歩約 40～50 分（飛鳥の風土や史跡を楽しみながら散策いただけます）

お車でお越しの方

南阪奈道路「葛城 IC」または「橿原高田 IC」より約 40 分

駐車場は土・日・祝は完全予約になります。

予約、詳細は飛鳥観光協会のホームページ“あすか時間”をご覧ください。

“あすか時間”について：<https://asukamura.com/>

◆ 主催者について

【一般財団法人草月会・関西ブロック（いけばな草月流）】

いけばな草月流は、1927 年に初代家元・勅使河原蒼風によって創流されました。自由と個性を尊重し、いつでも、どこでも、だれにでも、そしてどのような素材を使ってもいけられることをモットーに、全国都道府県に 49 支部（東京は 3 支部）、世界各地に約 120 の支部・スタジオグループがあり、様々な創作活動を展開しています。

関西ブロックは、大阪・京都・兵庫・奈良・滋賀・和歌山の 6 府県の支部で構成され、今回は三重県支部が特別参加しています。

所在地：東京都港区赤坂 7-2-21

代表者：理事長 勅使河原 茜（草月流第四代家元）

公式サイト：<https://www.sogetsu.or.jp/>

【国営飛鳥歴史公園】

飛鳥地方の豊かな自然と歴史的風土の保全・活用を図るため、国土交通省により整備された国営公園。「高松塚周辺地区」「キトラ古墳周辺地区」「石舞台地区」「甘樫丘地区」「祝戸地区」の 5 地区からなり、飛鳥の歴史景観を守り、文化や自然を体感できる場を提供しています。

所在地：奈良県高市郡明日香村大字檜前 593-1

公式サイト：<https://www.asuka-park.jp/>

【一般財団法人公園財団】

全国の国営公園をはじめとする公園・緑地の管理運営や普及啓発活動を通じて、緑豊かな環境の形成や地域活性化、自然と調和した豊かな暮らしの実現を目指す専門機関です。国営飛鳥歴史公園の管理運営などを手がけています。

所在地：東京都文京区関口 1-47-12 江戸川橋ビル 2 階

代表者：理事長 舟引 敏明

公式サイト：<https://www.prj.or.jp/index.html>

【本件に関するお問合せ】

一般財団法人草月会 広報部 矢口 瑛子

TEL:03-5411-5100 FAX:03-3405-4947 E-mail:pr@sogetsu.or.jp

取材、素材のご提供などお気軽にお問合せください。

公式ホームページ <https://www.sogetsu.or.jp/>



<https://www.facebook.com/ikebana.sogetsu>



<https://www.instagram.com/ikebana.sogetsu/>